

ボランティアを気軽に始めて、 これからのコミュニティをつくりましょう！

ボランティアとは？

ボランティア (Volunteer) の語源は、ラテン語の『ボランタール』で、自由・正義・勇気を意味しています。他から強制されたり、義務としてではなく自分の意思で行う活動です。誰も自由に幸せな生活を送り、明るい平和な社会をつくるために、無償で活動する人々のことをいいます。

ボランティア活動に興味や関心がある！

- ・「ボランティアをしたいけど、どうしたらいいのかわからない」
- ・「ボランティアを頼みたいけど、どうしたらいいのかわからない」
- ・「ボランティアの情報が欲しい」・・・など

ボランティアセンターへお越しください。

ボランティアの相談窓口

高齢者・障がい者・その他必要としている方など、福祉に関わるボランティア活動の推進を行っています。ボランティアを必要としている人と、ボランティア活動をしたい人をコーディネート（調整）しています。

今すぐできる活動がある

ボランティア登録後、ボランティア保険に加入していただき活動開始となります。

今すぐできない活動がある

別のボランティア活動や、地域でできる活動を紹介しています。

ボランティアセンター



総合福祉保健センター5F
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間
月～金曜日：午前9時～午後4時

ボランティアまめ知識

マナーを守り、活動に
はじめをつけましょう

(自分の時間やできることは、
はっきりさせましょう)

ボランティア活動をはじめた きっかけをお聞きしました。

- ・人との出会いやふれあいを大切にしたい。
- ・知識や経験を活かしたい。
- ・外で汗を流す活動がしたい。
- ・人のため、社会のために役立ちたい。
- ・趣味や特技を活かしたい。
- ・自分の時間ができたので、何かしたい。
・・・など etc.

ボランティア活動紹介 (個人ボランティア)

「心の宝物を増やしてみませんか」

保育ボランティア 朝倉 愛さん



私は、高校卒業後、会社に勤めましたがやりたい事があって会社を辞め、昨年の10月から保育ボランティアをしています。

小さい子どもとふれあってみるといろいろな発見があり、自分を成長させてくれる活動だと思いました。自分の子どもの頃を思い出したりしました。透明な子どもの瞳の前に嘘はつけません。子どもが好きという気持ちは子どもにも伝わるのでしょうか。泣いていても、いつの間にか私に体を預けササヤ。そして、時にはとびっきりの笑顔を見せてくれます。4月から学校に通いますが、あの笑顔は私の心の宝物になっています。

ボランティア募集

- ①子どもの見守り・一緒に遊ぶボランティア
親子教室、マザーズホーム、障がい児施設など (特に資格は必要ありません。子どもが好きな方ならどなたでも始められます。)
- ②高齢者施設でボランティア
タオルたたみ、お話し相手、囲碁将棋の相手、趣味を活かした活動など
- ③視覚障がい者支援ボランティア
外出介助 (視覚障がい者の方とプールに同行していただく活動もあります。)
- ④特技ボランティア
高齢者施設で、特技を披露する活動です。手品、踊り、歌など何でもOK。グループや個人の方大歓迎です。
- ⑤地域でできるボランティア
ゴミ出し、電球の取り換え作業補助などちょっとしたお手伝い

はじめての方でも安心して活動できます。
詳細はボランティアセンターまでお問い合わせください。

●集めています●



●花の種 (きんぎょ草の会で使用)



●シーツ・Tシャツ・浴衣などの木綿の布、新しいタオル (高齢者施設で使用)



●使用済み切手、アクリル毛糸 (整理ボランティアコスモスの会で使用)

伝言板

手話教室の出前をいたします。『楽しく手話にふれてみませんか』

【メニュー】

- ①手話で名前や単語
 - ②手話であいさつ
 - ③手話で自己紹介
 - ④手話で会話をしましょう
- 市内5人位から・無料・1回40分
(回数、内容などご相談ください)

<主催> 鎌ヶ谷市聴覚障害者福祉会 / 鎌ヶ谷市手話サークル「みどりの会」

<問合せ> 鎌ヶ谷市社会福祉協議会ボランティアセンター内 TEL: 047-442-2940